

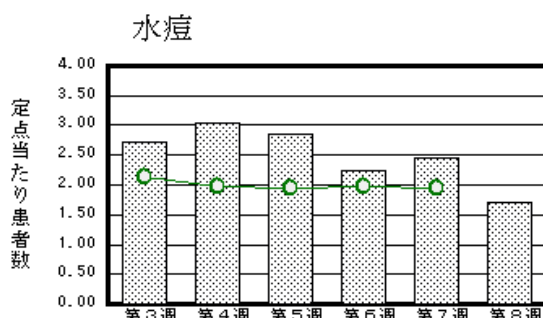
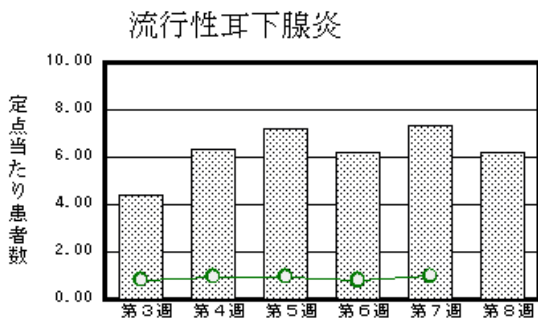
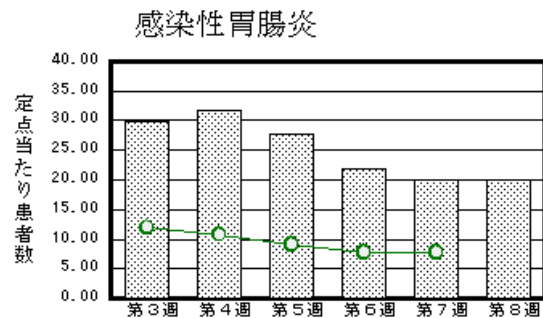
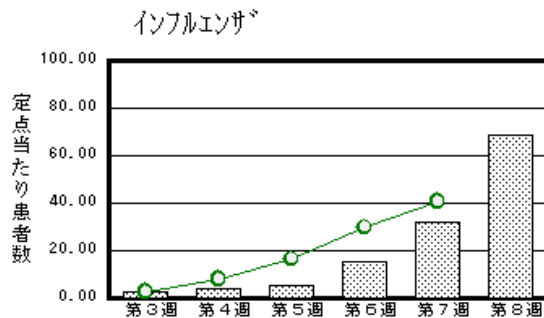
福井県感染症発生動向調査速報

<<平成17年>>

発行日：平成17年3月1日
 <週報> 第8週 (平成17年2月21日～2月27日) 発行：福井県福祉環境部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 インフルエンザ2,121名(68.42名) 感染性胃腸炎422名(20.10名) 流行性耳下腺炎130名(6.19名) 水痘36名(1.71名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎33名(1.57名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ (2,121名) 感染性胃腸炎 (422名) 流行性耳下腺炎 (130名) 水痘(36名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (33名)
3. 【インフルエンザ】報告数は2,121名です。定点あたり患者報告数は増加しました(31.84名 68.42名)。地域別にみると丹南地区86.43名、二州地区86.25名、福井地区77.64名、奥越地区51.67名、坂井地区43.67名、若狭地区10.33の順となっています。丹南・二州・福井・奥越・坂井地区は定点当たり30.0を超え警戒が必要です。流行拡大予防のためにうがい・手洗い・マスクの着用を励行しましょう。
4. 【感染性胃腸炎】報告数は422名です。定点あたり患者報告数はわずかに増加しました(20.0名 20.10名)。地域別にみると福井地区36.43名、二州地区26.00名、坂井地区13.33名、奥越地区8.0名、丹南地区7.75名の順となっています。
5. 【流行性耳下腺炎】報告数は130名です。定点あたり患者報告数は減少しました(7.36名 6.19名)。地域別にみると丹南地区12.0名、福井地区6.57名、奥越地区5.50名、二州地区5.0名の順となっています。
6. 【水痘】報告数は36名です。定点あたり患者報告数は減少しました(2.45名 1.71名)。地域別にみると丹南地区3.25名、奥越地区2.5名、福井地区1.86名、坂井地区1.0名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点 2005年第6週号(2月7日～2月13日)要点

発生動向総覧	<第6週> マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した / その他最新動向
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 第6週の全国レベルの定点当たり報告数は29.7で、第3週以降大幅な増加が続いている
病原体情報	インフルエンザウイルス2004/05シーズン / 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス2004/05シーズン
速報	<A型肝炎> 2004年の報告数は139例と少なかった
海外感染症情報	コンゴ民主共和国東部での稀な型のペスト流行に関する国連発表/東ティモールで Dengue 熱/ Dengue 出血熱の流行-更新/ドイツにおいて臓器移植後の狂犬病患者が複数発生
感染症の話	<重症急性呼吸器症候群> 新型のコロナウイルスによる重症な非定型肺炎で、2003年に重症急性呼吸器症候群(SARS)の呼称で報告された

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	女兒 1名	
主な症状	下痢	
感染原因・感染経路	調査中	
平成17年	福井県	有症者2人、無症者0人(第8週:2月27日現在)
	全国	60人(第7週:2月20日現在)
平成16年同時期届出累計	有症者0人、無症者0人 全国累計43人	

1類感染症:報告はありませんでした。
 2類感染症:報告はありませんでした。
 4類感染症:報告はありませんでした。
 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:5類感染症(週報分)] 平成17年 第8週 平成17年2月21日(月)~平成17年2月27日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(7週)
小児科 (21)	インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く) (31)	854 77.64	131 43.67	345 86.25	31 10.33	155 51.67	605 86.43	2121 68.42	1019 31.84	191948 40.79
	RSウイルス感染症									123 (6週)
	咽頭結膜熱	3 0.43			3 1.5	2 1	3 0.75	11 0.52	22 1	587 0.19
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	11 1.57	1 0.33	1 0.33		9 4.5	11 2.75	33 1.57	47 2.14	4241 1.39
	感染性胃腸炎	255 36.43	40 13.33	78 26	2 1	16 8	31 7.75	422 20.10	440 20	23504 7.70
	水痘	13 1.86	3 1.00	1 0.33	1 0.5	5 2.5	13 3.25	36 1.71	54 2.45	5950 1.95
	手足口病									550 0.18
	伝染性紅斑		2 0.67				1 0.25	3 0.14	2 0.09	670 0.22
	突発性発しん	6 0.86			1 0.5	2 1		9 0.43	13 0.59	1719 0.56
	百日咳									12 0.00
	風しん									23 0.01
	ヘルパンギーナ									103 0.03
	麻しん(成人麻しんを除く)									13 0.00
	流行性耳下腺炎	46 6.57	9 3.00	15 5	1 0.5	11 5.5	48 12	130 6.19	162 7.36	2979 0.98
眼科 (3)	急性出血性結膜炎									12 0.02
	流行性角結膜炎								3 1	453 0.71
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	2 1.00						2 0.33		3 0.01
	無菌性髄膜炎									4 0.01
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50						1 0.17		121 0.26
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									7 0.01
	成人麻しん									0

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第6週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成17年第8週 平成17年2月21日(月)～平成17年2月27日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満	10	6ヶ月未満				13	1									6ヶ月未満								
12ヶ月未満	23	12ヶ月未満				37			1	6					3	12ヶ月未満								
1歳	115	1歳		3		54	10			2					5	1歳								
2歳	146	2歳		4	3	45	10			1					16	2歳								
3歳	154	3歳		1	2	34	7								21	3歳			1					
4歳	180	4歳			8	51	3		1						26	4歳								
5歳	248	5歳		2	3	31	2								28	5歳								
6歳	203	6歳		1	1	32	3		1						14	6歳								
7歳	163	7歳			4	23									5	7歳								
8歳	121	8歳			6	16									5	8歳								
9歳	76	9歳			1	16									2	9歳								
10～14歳	184	10～14歳			5	45									1	10～14歳								
15～19歳	23	15～19歳				12									1	15～19歳								
20～29歳	89	20歳以上				13									3	20～29歳			1					
30～39歳	164															30～39歳								
40～49歳	68															40～49歳								
50～59歳	69															50～59歳						1		
60～69歳	46															60～69歳								
70～79歳	25															70歳以上								
80歳以上	14																							
合計	2121	合計	0	11	33	422	36		3	9					130	合計			2		1			
前期計	1019	前期計	0	22	47	440	54		2	13					162	前期計		3						
当期間/前期	2.08	当期間/前期		0.5	0.7	0.96	0.67	***	1.5	0.69	***	***	***	***	0.8	当期間/前期	***	0	***	***	***	***	***	***
増減数	1102	増減数		-11	-14	-18	-18		1	-4					-32	増減数		-3	2		1			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

